



北海校校友だより

令和5年度 2023.11.10

第64号

ism(イズム)意=主義・主張「持論を強く持っている」
北海生が心の内に秘めている誇り、
「北海魂」「北海プライド」「スピリット」などの
総称として、校友だよりのタイトルに
採用させていただきました。



優勝!

7月24日 準決勝
駒大苫小牧 2-7 北海

7月25日 決勝
北海道栄 2-11 北海



北海道予選、5本塁打を放つ。

熊出没注意



写真提供/北の球児たち

昨年の雪辱を果たす。優勝旗、再び北海の手に。

ゆめぴりか7200キロ 有言実行に感謝

応援団OB会長の加我洋三(高校34期)が野球部寮を訪れ、選手を激励した。コロナ禍で応援できなかった2年前から毎月、米300キロを寄贈。昨冬に「2023年の夏の甲子園につれていきます」とつづられた色紙をナインからもらっていた。

「私自身、甲子園に行くのは今回が初めて。有言実行で約束守ってくれてありがとう」と感謝している。 スポーツ新聞に掲載(7/26付)



全校応援1200名と
OBや卒業生。誇りを胸に、
硬式野球部と共に
歌いあげた
校歌齊唱は圧巻。



空光明の訪れる
応援団OB会会長
加我洋三(高校34期)

男女共学になつてはや20
年経ちますが伝統校の歴
史と新しい時代に沿つた北
海高校に誇りを持つこれ
からも微力ながら応援して
参ります。そして近く感じら
れるようになつた甲子園ま
た皆様とともに球場で応援
したいものです。

遠かつた甲子園が近くなつた日
私が高校三年時、秋の新人戦で北海が優勝し翌春の甲子園出場が十一年ぶりに決まりました(昭和57年春)。その後、北海は古豪復活と言われるようになり幾度となく春、夏と甲子園出場を果たしてくれました。チャンスがあれば何とか甲子園に足を運びたいという想い持ちは数十年も続いておりました。そして時は平成28年夏、記憶にも新しい念願の準優勝。この時こそ絶対に行こう!と決心しております。私の父が他界し決勝日が告別式と重なり複雑な思いだったのが現在でも脳裏に焼き付いております。野球部でもなかつた私がなぜこんなに高校野球、甲子園に拘ってきたのだろうかと反躬自問すると、年を取ればとるほど母校愛が強くなつて来た自分に気づいたのです。高校野球の限界まで挑戦するひたむきさ、礼

事、時間、金銭なんかいや違う、何十年も甲子園に『行かなかった』ではなく『行かなかった』のである。仕事も人間関係も同じ場合がある。そこには出来ない理由、行かない理由、を先に決めつけるネガティブな自分がいたのである。そして心機一転、今年の

儀作法等、実は我々大人が

夏、いよいよ初めての甲子園に行ってまいりました。一回戦、二回戦とも見事な逆転劇にしてしましました。三回戦は鹿児島の神村学園に惜敗となりましたが、堂々たる試合でした。(その後、北海は秋の国体に選ばれて神村学園に勝利しました)

で涙腺が緩い私は思わず泣いてしまいました。

エスコンフィールドに校歌流れる 2000人の応援 大合唱

第105回 全国高校野球選手権 南北海道大会

写真提供/北の球児たち



北海校校友会

〈事務局:北海高等学校内〉

〒062-8601 札幌市豊平区旭町4丁目1-41 TEL 011-841-1161(代) FAX 011-824-5519

http://www.hokkaikouyu.com 編集責任者/広報部部長 松下 信一(高校28期)

に行つてまいりました。一回戦、二回戦とも見事な逆転劇にしてしまいました。三回戦は鹿児島の神村学園に惜敗となりましたが、堂々たる試合でした。(その後、北海は秋の国体に選ばれて神村学園に勝利しました)

で涙腺が緩い私は思わず泣いてしまいました。



大会
第5日

8月10日
第2試合

大分明豊に延長10回タイブレークの末、
9対8北海サヨナラ!



写真提供/北の球児たち



攻守でチームを
引っ張った、
今北選手。
誰よりも汚れた
ユニフォームは
最高のキャプ
テンシーの証。



写真提供/
北の球児たち

7回表4点差、裏に2点を返し9回最後の攻撃、ツーアウト・ランナーなし。この状況で、アルプスの声援は「HOKKAIの勝利を信じて止まない」札幌からの応援は父母会を中心に450名程度。一人ひとりが出来る限りの大きな声で選手の背中を押す。そして明豊の大応援を跳ね返す。

大阪の気温は38度。汗とみんなの涙、甲子園の空に流れた北海の校歌は、人生最高の贈り物。

校友会総務部兼広報部 清川澄人(高校35期)

大会
第9日

8月14日
第3試合

静岡 浜松開誠館、3対2!
ドラマ再び、耐えてサヨナラ!

二試合続けてのサヨナラ勝 呼び込む!吹奏楽局3年生17名による必死な応援、相手校より人数が少ない、当然楽器の数も少ない。でも、願いを乗せた音は最響!!終盤の攻撃はアゲ・ハイでたたみかけた。仲間の頑張りを心の底から応援する姿にアルプス全体が引っ張られ一体となり、行ける・勝てると誰もが信じていた。

耐えた野球部の逆転劇は、猛烈な暑さの中、耐え忍んだ吹奏楽局の勝利である。吹奏楽局の皆さんに感謝!



写真提供/北の球児たち



写真提供/北の球児たち



大会
第11日

8月17日
第4試合

鹿児島 神村学園、10対4夏終わる。

ミスから失点、序盤の4点が大きかった。堅守からリズムを作るHOKKAIにとって守備の乱れがあっては、甲子園で勝てない。熊谷くんの2点本塁打で食らいつくが、神村が一枚上だった。

これで3年生は引退となるが、2年生・1年生に残してくれた、HOKKAI-DNAはとても大きいと思う。新チームが目指す野球が楽しみである。





高校総体 北海道大会



4大会連続!

合言葉は ONE TEAM!
団体戦男女アベック優勝! V4

個人競技だからこそ、他を寄せ付けない絆の強さが紡いだ団体連勝記録



史上初! 男子個人戦
7階級完全制覇!

7つの白星は初夏の北斗七星の如く輝きを放つ
男女合わせて20名が入賞。その内12名が全国大会へ



柔道着に「鎧」の刺繍
身体を覆い守る
北海の戦闘着

選手の入れ替わる高校生ス
ポーツで、個人競技団体戦連
霸は非常に難しく、ただ我武
者羅になるだけでは手に入れ
事の出来ない、北海道大会、
女子六連覇・男子四連覇は大
偉業です。計算された食事と
トレーニングで作られた体。得
意を安定させ、苦手を武器に
変えた技。きっと帶を結び、白
い鎧をまとつと、自らの弱い心
に打ち勝つ事が出来るようにな
るのは、特別な日常が送れ

で「一つになる事を常に意識し、
切磋琢磨してきたチームだから
見られた景色。悔し涙と共に
手を取り合つた、ここに立て
なかつた仲間との想いの分だ
け、北の大地と大空には、一人
一人の輝きが魂の
鼓動として
響きわたり

北海道開催のインターハイ
を目指していた今年、流行り
の闇が明け、大声援の中で熱
すぎる夏を見せてくれました。

る学び舎には伝統と誇りがあ
るからこそ。
斎藤監督は、1996年選
手として、そして2023年監
督としても日本になりました。
気が付くと、未来に望んだ
女子柔道部が発足され、23
年が経っていました。男子選手
三名が同時に入賞した全国大
会は過去にありません。一人の
エースがいるのではなく、全員

置の上、戦うには短すぎる
三分間は、決して戻る事のない
青春の儂さを感じる一分一
秒。延長戦、意地のぶつかり合
いは十一分にも及び、気力の勝
負を見てくれた女子選手。

転の一本勝ち。戦は、どれも意
氣さかんで胸の熱くなる瞬間
ばかりでしたが、目頭を熱くし
たのは置の外での光景でした。

久しぶりに見た我が子のた
くましい姿に目をこらす観客
席。監督と見合わせた笑顔は
信頼の証。共に戦った仲間の
胸に飛び込んだ安心の涙こ
そ、勝ち負けでは区別する事
の出来ない、競技を通した無
窮の学びなのだと感じました。

大石知実

(高校56期柔道部OG)



仲間と共に勝ち取った優勝旗、弾ける笑顔の奥に世界が広がる。

女子個人戦
52kg級優勝!

高校
日本一



横地萌恵

明るい笑顔で隠した彼女の武器は
プレッシャーの数だけ自らを奮い立たせた天性の闘争心



男子個人戦 100kg級準優勝!



山口瑛太
逸る気持ちを抑えて冷静な試合運びで弟と約束した決勝の戻へ

男子個人戦
81kg級
全国3位



三田朝陽
己を貫きチームを引っ張る努力家



男子個人戦
100kg超級全国3位

稻場龍之介
厳しい組手争いを制し一步も引かず攻め勝ち取った表彰台

コロナ禍において(VOL・4)

北海校校友会第十代会長

金井重雄
〈高校26期〉



謹啓 秋冷の候 校友の皆様におかれましては尚一層ご健勝のことと拝察致します。又、日頃より校友会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。コロナ禍の影響で今年も役員改選が延期となり、私と共に副会長2名が令和6年3月31日まで任期延期を頂き、専門部会の部長も継続でござります。引き続き宜しくお願い致します。

先にお悔みのご報告をさせて頂きます。十勝支部会員・北中1期卒の阿部守様がコロナ感染症により亡去されました(十勝支部総会にて報告)。又、高22期卒の森山修一様が病氣で亡逝されました。校友会では役員選考委員会のメンバーとしてご尽力を頂き、社会的にはラグビー日本代表として活躍されているリーチ・マイケル氏を下宿させ日本の親代理としてテレビ・マスク等に何度も出ておられました。

謹んで御両名のご冥福をお祈り申し上げます。次に校友会活動ですが、2月28日縮小とはなりましたが各クラス代表幹事20名を前に、75期生353名の校友会入会式を行う事ができました。これで卒業生総数が42、179名です。改めて歴史の重さを感じております。

同日、生徒会活動奨励金授与式も執り行うことができ、生徒会会长・副会长2名と生徒会会長・副会长2名とそして応援歌等の話しそうな影

ることができました。そして、6月28日には奨学金選手認証式が行われ、厳正なる選考の上、各学年(76~78期生)2名ずつが認証されました。皆さんの中の今後の飛躍に期待を寄せます。

続いての報告ですが、2名の校友が春の叙勲受章者となりました。村上二元様(高12期卒)が「旭日単光章」スポーツ振興功労としてアイスホッケー札幌連盟会長・北海道連盟副会長・日本連盟の副会長を歴任されたご功績によるものです。そして中目明徳様(高23期卒)が旭日双光章・不動産業振興功労として業界団体の役員を20年以上歴任されたご功績によるものです。テレビ等で拝見するように陛下に拝謁させて頂いたことは大変名譽であり誇らしいことあります。ご両名に心よりお祝いを申し上げます。

「コロナ禍の状況も5月8日以降「5類」に移行され、徐々に日常が戻りつつあります。来年の総会及び開校記念を祝う校友の集いも4年ぶりに開催できるようになります。幹事当番期は高44期卒の皆さんですが、開催中止となつた高40~43期卒の皆さんにもご協力を願いたく

思います。これから準備と異なる場合もありますが、校友会員が力を合わせて盛り立てる力をお願い致します。

一方、コロナ禍で大きな影響を受けているスポーツ界も各種目での大会が再開されるなど、ようやく落ち着きを取り戻したように思いました。夏の全国高校総体(インターハイ)が2023年、36年ぶりに北海道で開催されました。北海生も優秀な成績を収められ、触れる話題は盛り沢山ではありますが、ここではコロナ禍における学校生活に関わった後輩の皆さんに言葉を捧げたいと思います。

北海道連盟副会長・日本連盟の副会長を歴任された中目明徳様(高23期卒)が旭日双光章・不動産業振興功労として業界団体の役員を20年以上歴任されたご功績によるものです。テレビ等で拝見するように陛下に拝謁させて頂いたことは大変名譽であり誇らしいことあります。ご両名に心よりお祝いを申し上げます。

結びとしますが、会員の皆様には時節柄くれぐれもご自愛下さいよう、そして深く感謝を申し上げます。

謹白

越えて逞しく成長された皆さん、これから新たな歩み踏み出してください。そして忘れないで下さい。皆さんの周りには見守ってくれる家族や支え合える仲間(同期)がいます。北海魂をもって未来へ向かい大きく羽ばたくことを心から願っています。

又、学校関係の方々も生徒に寄り添いながら熱心にご指導下さり見守って下さいました。秋山校長をはじめとする教職員関係者の皆様に感謝を申し上げます。

結びとしますが、会員の皆様には時節柄くれぐれもご自愛下さいよう、そして深く感謝を申し上げます。

これまでの歩みを振り返ると、これまでの前進を振り返ると、これまでの成功裏に終えたことがありました。また、多くのクラブが全道・全国レベルで活躍してくれました。今年、創部100周年を迎えたアイスホッケー部が全国選抜大会に出場したことに加え、36年ぶりに北海道で開催されたインターハイに出演した柔道部、陸上競技部、男子バドミントン部、新体操部は、持てる力を出し切ってきました。中でも快挙となつたのは柔道部です。女子個人戦52キロ級で横地さんが延長の末に優勝し、男子も2位、3位に計3名もの選手が

記録と記憶に残る 2023年度

校長 秋山秀司
〈高校35期〉



校友の皆様には日頃からさまざまな形で北海高校を支えていただき、心より感謝申し上げます。

今日、教育の現場では生徒の個性や能力だけではない、さまざまな「多様性」に基づいた学習権の保障とその充実が求められています。また、働き方改革や少子化に伴う部活動の在り方など多くの課題が山積しております。2年後、創立140周年を迎えようとしている北海高校は、一つこれらの課題を解決していくために、改めて本校教育の原点を再確認し、不易流行の理念を持つて発展させようという使命感を強く持っております。未来に向けた教育活動を推進していく上で、校友の皆様の母校との絆は、何にも代え難いものであります。これからも、ぜひ北海高校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、北海高校は今年396名の入学生を迎えて、生徒総数は1,172名となっています。私たち教職員は生徒それぞの個性を尊重した人間教育の伝統をベースに、進学指導、課外活動、国際教育の更なる充実を図り、これから社会に貢献できる青年の育成に努めています。現在生徒は、一人一台のタブレットPCを貸与し、ICTを活用した授業を行っています。

行っています。学びの質を向上させ生徒自らが探究心を持って学習活動、諸活動に取り組めるよう、教員もその指導力向上の意識を強くして研鑽に励んでいるところであります。

また、首都圏の大学との連携も推進し、これまでの成城大学との連携に加え、新たに成蹊大学、北海道医療大学とも特色ある高大連携協定を締結いたしました。今後は併設校である北海学園大学、北海商科大学とともに他にはない独自の連携を深化させ、生徒ひとりが、自分の人生を見据えた進路選択の一助になるよう努めています。

生徒の諸活動について、ここまで前進を振り返ると、生徒会執行部の企画力と全般はどれも成功裏に終えることができました。また、数多くのクラブが全道・全国レベルで活躍してくれました。今年、創部100周年を迎えたアイスホッケー部が全国選抜大会に出場したことに加え、36年ぶりに北海道で開催されたインターハイに出演した柔道部、陸上競技部、男子バドミントン部、新体操部は、持てる力を出し切っていました。中でも快挙となつたのは柔道部です。女子個人戦52キロ級で横地さんが延長の末に優勝し、男子も2位、3位に計3名もの選手が

おめでとうございます



叙勲受章者 春の叙勲

令和5年4月

旭日単光章

(スポーツ振興功劳)

アイスホッケー選手

育成に尽力

高12期

村上一元

高校23期
中日明徳

校友の動向

全ての出来事に感謝

高校61期卒業。
柔道部OB

一戸 翔美
(旧姓/萩原)



は、沢山の準備をしなければならない』など様々な事を学びました。真剣に勉強や部活動に取り組める環境や家族の支え、友人に恵まれていたこと、そして私達の青春を同じ時間、生徒の為のご指導に費やしてくれた先生方に感謝の気持ちと同時に偉大さを感じています。

卒業をし、今年度私が働く認定子ども園に、北海の監督・先輩・同級生・現役高校生が、子ども達に柔道教室を開催して下さいました。子ども達が

北海高校卒業後に防衛大学校という、大学教育を受けつつ自衛隊の幹部を育て下さいました。私は、北海高校卒業後に防衛大学校で進学しました。そこでの4年間は、私の人格形成及び更なる人間力の向上に大きな影響を与えました。防衛大学校を卒業後は幹部候補生学校に入校し、一般大学から採用試験を経て入隊する幹部候補生と共に、切磋琢磨し卒業。その後に部隊配置が行われました。

屯地11施設隊の小隊長として北海高校で過ごした3年間はとても素晴らしい青春の一生涯です。これから先もこの出会い、繋がりに感謝し大切にしていきたいと思いま

ます。

最近の陸上競技部の大活躍はよく耳にします。それも一重に「人間力」強化の成果ではないかと思った次第であります。

最後に、少しでも自衛隊や防衛大学校に興味が出てきたら特に陸上競技部!長谷川先生、本田先生に連絡よろしくお願いします。皆さんの活躍を期待しております。

高校68期卒業。
陸上競技部OB

田中 大貴



て2年目を迎え、今は運良く故郷で勤務出来ております。

仕事に余裕がある時は、陸上競技部の練習に顔を出します。長谷川先生、本田先生からお話を聞けて、北海の良き伝統が継承されている事がわかり、卒業生として嬉しく思います。陸上競技部は競技力以外に、人として学生としての「人間力」の強化に力を入れています。在学中、厳しくも温かい指導をして下さった長谷川先生には、私を成長させてくれたと今も感謝をしており、育ての親のように慕っています。

北海高校で出会えた人達は、一生の友人です。これから先もこの出会い、繋がりに感謝し大切にしていきたいと思いま

す。

私は、北海高校卒業後は幹部候補生学校に入校し、一般大学から採用試験を経て入隊する幹部候補生と共に、切磋琢磨し卒業。その後に部隊配置が行われました。

屯地11施設隊の小隊長として北海高校で過ごした3年間はとても素晴らしい青春の一生涯です。これから先もこの出会い、繋がりに感謝し大切にしていきたいと思いま

す。

最近の陸上競技部の大活躍はよく耳にします。それも一重に「人間力」強化の成果ではないかと思った次第であります。

最後に、少しでも自衛隊や防衛大学校に興味が出てきたら特に陸上競技部!長谷川先生、本田先生に連絡よろしくお願いします。皆さんの活躍を期待しております。

人間力を学んだ 陸上競技との出会い

て2年目を迎える今は運良く故郷で勤務出来ております。仕事に余裕がある時は、陸上競技部の練習に顔を出します。長谷川先生、本田先生からお話を聞けて、北海の良き伝統が継承されている事がわかり、卒業生として嬉しく思います。陸上競技部は競技力以外に、人として学生としての「人間力」の強化に力を入れています。在学中、厳しくも温かい指導をして下さった長谷川先生には、私を成長させてくれたと今も感謝をしており、育ての親のように慕っています。

北海高校で出会えた人達は、一生の友人です。これから先もこの出会い、繋がりに感謝し大切にしていきたいと思いま

す。

私は、北海高校卒業後は幹部候補生学校に入校し、一般大学から採用試験を経て入隊する幹部候補生と共に、切磋琢磨し卒業。その後に部隊配置が行われました。

屯地11施設隊の小隊長として北海高校で過ごした3年間はとても素晴らしい青春の一生涯です。これから先もこの出会い、繋がりに感謝し大切にしていきたいと思いま

す。

最近の陸上競技部の大活躍はよく耳にします。それも一重に「人間力」強化の成果ではないかと思った次第であります。

最後に、少しでも自衛隊や防衛大学校に興味が出てきたら特に陸上競技部!長谷川先生、本田先生に連絡よろしくお願いします。皆さんの活躍を期待しております。

2023年度 入試を振り返って



高校64期卒業。
サッカー部OB

白畑 周佑

北海サッカー部のモットー
「素晴らしい選手である前に
素晴らしい人間であれ」

高校に入れるなんて!と入学前私はただ嬉しく思っていました。いざ入学すると、今までゆるい環境にいた私にとって、レベルの高い部活動、初めての上下関係、朝練や合宿、東京遠征など、何もかもが新しい出来事で衝撃を受ける日々でした。

また、どの部活動に所属する友人も高い志を持ち、勉強や部活動に取り組む姿勢などにも刺激を受け、私の志も学年が上がる度に変わっていました。目標を達成する為に

北海高校で過ごした3年間はとても素晴らしい青春の思い出です。

令和4年度<2023年度> 現役生徒大学入試合格状況

現役生 難関大学多数突破!

北海道大学 3名 小樽商科大学 3名 北海道教育大学 8名

はこだて未来大学 2名・千歳科学技術大学 5名・
北見工大 2名・札幌医科大学 3名・帯畜大 1名・
弘前大学 10名・富山大学 1名・
秋田大学 1名・山形大学 1名・
名寄市立大 1名・旭川市立大 1名

国公立大学
合計 42名

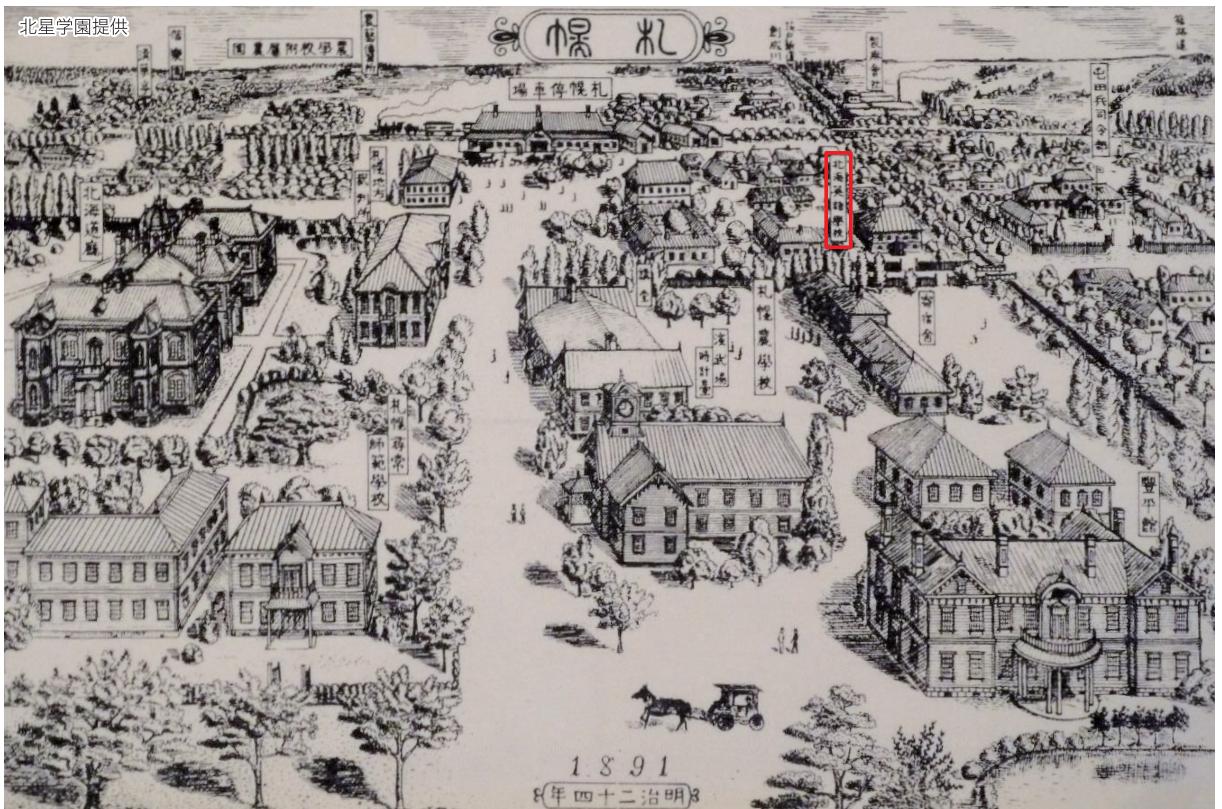
早稲田大 1名・青山学院大 1名・明治大 3名・
東京理科大 1名・立教大 3名・中央大 5名・
法政大 1名・同志社大 1名・東洋大 1名・
駒大 2名・専修大 1名・芝浦工大 2名・
成蹊大 2名・成城大 1名・
北海学園大学 96名

私立大学
合計 248名

昨年度入試における大学合格実績としては、国公立大41名(現役のみ)となった。コロナ禍の影響で入学早々の休校などの不利な状況が何度も続き、担任を中心改善をはかるも、初年度からの学習習慣の未定着・学習意欲の低下といった課題のクリアに苦戦し、進学実績に影響を及ぼすことになったと考える。

Sクラスは、クラスの8割弱が国公立大学に合格、そのうち2名が北大に進学した。関東圏の難関私立大の総合型・学校推薦型選抜からの合格数が、例年に比べて増加。北海道以外の地方国公立大進学者数も多く、特に弘前大学が増加傾向にある。偏差値ランキンガ関わらず、大学での学問・研究領域で志望進路・学習指導していく所存である。

1891(明治24)年の札幌市街図。札幌停車場(札幌駅)、道庁、札幌農学校(北大)、札幌農学校演舞場(時計台)、北海英語学校などが並び、かつて大通り北側にあった豊平館も描かれている。



北星学園提供
1891(明治24)年の札幌市街図。札幌停車場(札幌駅)、道庁、札幌農学校(北大)、札幌農学校演舞場(時計台)、北海英語学校などが並び、かつて大通り北側にあった豊平館も描かれている。

北海高校の淵源は、ご承知のように1885(M18)年創立の北海英語学校にさかのぼる。最初の校舎は初等科を置き、同年廃校となつた旧豊振夜学校跡で、当時の興農園支店を借用した。その住所は諸説ある中、南2条西1丁目6番地が正しいと考えられている。開校当時140余名いた生徒は、その年の暮れには88人になり、間もなく50人(いざれも含女子1名)に激減と北海

百年史に記録が残る。札幌農学校(3期)に学んだ創立者、大津和多理の授業は、英文の原書を用いた。生徒減には、さまざまなお困りだつた。しかしながら、大津の大志は病により早くに頓挫、夜学に通う生徒の資力と、指導方法や程度の高い授業も大きなかつた。生徒減には、さまざまな理由があるにせよ、働きながら明治20年5月ついに辞職。大津は北海の歴史上多くを語られるのはこうした理由がある。井

20年、後の北星女学校創立者、サラ・クララ・スミスは北海道尋常師範学校の英語教師に着任し、札幌にいた。同年8月、スミスは道府から無償貸与された土地家屋(北1西6)で、スミス女学校開業式を行なった。生徒46名の中には北海英語学校校主、小平元労の娘で、同校唯一の女子生徒、小平小雪も開学を待ちかねて、転入した。スミスは、この校舎での授業を27年まで7年間続けた。7年後、両校にとつて大津が去つた。大津の辞職まで時を戻す。が、1886(M19)年道府支庁次長から、札幌区長などの要職に発令された、

数え33才の浅羽靖(あさばしすか)である。浅羽は北海英語学校に理解を示し、いよいよ深くかかわつてゆく。最初の校舎は夜学であつたがゆえ、昼間と夜中は全くの空き家となり物騒なことで度々苦情があつた。明治20年4月、浅羽の尽力もあり、北4条西1丁目にあつた旧巡回宿所の借用を出し、同年5月に許可となり、まず二階を寄宿舎とした。浅羽は校長から校主を兼ねるまでになる。明治21年11月、この敷地900坪を180円、建物は無償で払下げを受け、校舎の新築に着手、翌22年2月に落成し、残つていた南2条校舎は役割を終えた。漸く自前校舎を取得したが、この地に校舎を置けたのは1894(M27)年までのわずか7年にすぎない。さて、北海英語学校の2年後に開校したスミス女学校は、道府から無償貸与された土地建物(北1西6)の貸与期限が1894(M27)年に迫っていた。

前年より賃借の願いも試みたが受け入れられず、スミスは各方面に働きかけ、移転地を新渡戸稻造の力を借りて北四条西1丁目の900坪の土地付校舎を二千円で購入したと、北星学園百年通史にある。これは、北海英語学校が所有していたものである。北星学園百年通史によると、校舎移転にあたり「永

く」の校地の確保と「十分な間取りの建物の購入」を決議している。明治27年、北海英語学校2番目(北4西1)となる校地校舎が、スミス女学校に「その後35年間、北星女学校の基礎確立の時期の大器となつた」と続く。この校舎は購入当初から老朽化しており、何度もわたつて増改築が必要であった。改築直前の校舎に入学した、北星女学校卒業生の回想が残る。「屋根は朽ち床はさがり、従つて建付けは一つとして満足な處がなく、雨漏りこそしなかつたが、冬は雪が何処からも吹き込み、全くの老廃物でしかなかつた」。雪が吹き込むたびに、女学生の脳裏に北中の顔が浮かんでいたかもしれない。北星の皆さん大変申し訳ない(笑)。北星女学校はこの地で、着々と歴史を刻み、3年後の1897(M30)年、ここに校舎を新築した。スミス女学校から数えて10年後のことである。

一方、我が北海である。南北4条西1丁目の校地校舎への移転から7年後の1894(M27)年、前述のとおり、スミス女学校に校地校舎を譲渡した。北海英語学校はこの頃次のような苦難の中にあつた。

・1890(M23)年、校舎移転候補としていた、北4条西5丁目のおそらく3、600(道路予定地を除き3、240)坪下付されるも職員の失態により失つた。

・尋常中学の課程にそつた北鳴学校設立とも関連して、農学校予科が廃止に向かい、正規の中学校ではなかつた。英語学校は存在を根底から

訪問先に教育機関が多かつたことが特筆される。苦難を乗り越えて手にした新校舎を是非との思いがあつたのだろう。行啓を浅羽に進言したのは戸津だと伝わる。当日は、沿道に生徒が整列し、お迎えした。これを機に浅羽は、公共図書館などをまだ十分ではない時代、悲願としていた図書館北駕文庫を開設し、また産業振興に積極的な立場から道産品を奨励し、制服を札幌製麻会社の亞麻を用いたカーキ色のものに替えさせた。

その後の両校

両校は、男子は北海、女子は北星がその教育に邁進し、独自の校風を今に伝えた。昨今は私学の経営危機が叫ばれて久しい、こうして歴史を振り返ると、そもそも私学は困難の中に始まり、楽な時代などあつたのかと問いたい。どうにか国費を投ずることが憲法解釈上容認され、安定してきたのは戦後しばらくたつてからである。何れにしても、私学経営がなんとか安定していたのは過去の僅かな期間でしかなかつた事を今更ながら思うのである。母校の隆盛を切に願う。がんばれ北海!

歴史を共有した先人たち

北に星の輝き二つあり



北海英語学校(南2条西1丁目6番地)

学校開業式を行なった。生徒46名の中には北海英語学校校主、小平元労の娘で、同校唯一の女子生徒、小平小雪も開学を待ちかねて、転入した。スミスは、この校舎での授業を27年まで7年間続けた。7年後、両校にとつて大津が去つた。大津の辞職まで時を戻す。が、1886(M19)年道府支庁次長から、札幌区長などの要職に発令された、

前年より賃借の願いも試みたが受け入れられず、スミスは各方面に働きかけ、移転地を新渡戸稻造の力を借りて北四条西1丁目の900坪の土地付校舎を二千円で購入したと、北星学園百年通史にある。これは、北海英語学校が所有していたものである。北星学園百年通史によると、校舎移転にあたり「永

く」の校地の確保と「十分な間取りの建物の購入」を決議している。明治27年、北海英語学校2番目(北4西1)となる校地校舎が、スミス女学校に「その後35年間、北星女学校の基礎確立の時期の大器となつた」と続く。この校舎は購入当初から老朽化しており、何度もわたつて増改築が必要であった。改築直前の校舎に入学した、北星女学校卒業生の回想が残る。「屋根は朽ち床はさがり、従つて建付けは一つとして満足な處がなく、雨漏りこそしなかつたが、冬は雪が何処からも吹き込み、全くの老廃物でしかなかつた」。雪が吹き込むたびに、女学生の脳裏に北中の顔が浮かんでいたかもしれない。北星の皆さん大変申し訳ない(笑)。北星女学校はこの地で、着々と歴史を刻み、3年後の1897(M30)年、ここに校舎を新築した。スミス女学校から数えて10年後のことである。

一方、我が北海である。南北4条西1丁目の校地校舎への移転から7年後の1894(M27)年、前述のとおり、スミス女学校に校地校舎を譲渡した。北海英語学校はこの頃次のような苦難の中にあつた。

・1890(M23)年、校舎移転候補としていた、北4条西5丁目のおそらく3、600(道路予定地を除き3、240)坪下付されるも職員の失態により失つた。

・尋常中学の課程にそつた北鳴学校設立とも関連して、農学校予科が廃止に向かい、正規の中学校ではなかつた。英語学校は存在を根底から

2、800円で買い取った。

・紙面の都合で詳細は割愛するが、混乱と混迷のなか、火災による校舎の焼失などをこの人達こそが百折不撓の体現者と言える。

・1901(M34)年5月16日、旧豊水尋常小学校を借りて、道府から3年制の北海英語学校中学校部開校。この日を創立記念日とした。

・1905(M38)文部省認可の私立北海中学校(5年制)を設立。

・1906(M39)現在地に土地取得。同年、第一回卒業生を送り出し、新たに新入生を迎い入れ、学級数も増えたことにより、旧豊水尋常小学の校舎も狭くなつてきた。

・1906(M39)年浅羽が北

忠平父佐藤昌介らも名を連ねた。しかしこの募金計画は実現されず、1908

(M41)年11月、浅羽は所有の烈々布の土地を「日の丸商業会」松本菊次郎へ売却(一部が東区にひのまる公園として残る)し建設資金に充てた。この時期、実業家浅羽は製塩、砂金採掘などの事業をおこなうも、どれもうまくいかなかつた。これは、建築資金確保のためといわれている。それでも、どうにか工面の問題を解決したところが既に他人への売渡し契約の後だったことである。

一方、我が北海である。南北4条西1丁目の校地校舎への移転から7年後の1894(M27)年、前述のとおり、スミス女学校に校地校舎を譲渡した。北海英語学校はこの頃次のような苦難の中にあつた。

・1890(M23)年、校舎

出来ず、教頭戸津高知が浅羽の思いを代読した。

建築工事は、北海中学校の評議員で、浅羽とも親交があり、「義侠」をもつて知られた阿部久四郎などの手で行われた。この際、浅羽は阿部に窓口会事務局長木村勝照

北海高校25期(昭和48年卒)ノ元レスリング部主将北海学園理事/北海学園大学同窓会事務局長木村勝照



第3回 世界デフュースバトミント選手権

シングル 銀メダル 混合ダブルス 金メダル

7月10日～12日ブラジル・パラデミナスで開催された、第3回世界デフュースバトミント選手権大会に、男子バトミントン部森本悠生君(1年生)が2種目に出場し、シングルスで準優勝(銀メダル)、混合ダブルスでは、見事世界一(金メダル)に輝きました。

デバトミントンとは耳が完全に聞こえないもしくは一定の基準以上に聞き取りづらいといった、聴覚障害を持った方たちによって行われるバトミントンのことです。森本君は、全国インターハイに出場する本校バトミントン部の一員として、普段から部員達と切磋琢磨し合いながら鍛えてきました。デフ大会だけでなくインターハイ出場して全国で活躍することを目指して努力しています。

2年後には世界デフリンピックが東京で開催されることが決まっており、その大会での金メダルも期待されています。



手話で応援しよう!



女子バスケットボール部

女子バスケットボール部
は全道大会ベスト8を目指す

して活動しています。今年の
札幌支部は新鋭のチームも
増え、さらに強豪がひしめく
地区となりました。そのような中
でもスキルアップや研究を重
視で勝負を決められるようチー
ム一丸となつて準備しています。
次的新人戦ではどんな時も北海
で戦い必ずシードを取り戻したい
と思います。応援よろしくお願
いいたします。

今年度は3年生23名、2年生29名、1年生36人を加え総勢88人で「全道3冠」を目標にシーズンを送りました。インターハイ札幌支部予選では、決勝で札幌第一高校に4-1で勝利し、札幌支部優勝を果たしました。しかししながら全道大会1回戦で札幌東高校に0-1で敗れ、地元開催である北海道インターハイ出場は叶いませんでした。一方のプリンスリーグ北海道においては、11勝3分けの無敗で、初のリーグ優勝を果たしました。大会も残すところあと選手権のみとなりますが、3年連続の選手権全国出



運動部の活動状況

硬式野球部

今年度は1年生19人を加

え総勢59人の部員となりま

す。(10月10日現在)

場に向けて一戦必勝で臨みます。今年度も多くの方々からご支援、ご声援を賜り本当にありがとうございました。

さて、3年生が引退し、部

員数も男子は2年生5名1

年生4名、女子は2年生3

名、1年生6名の合計18名

となりました。

今年度のインターハイは、36年ぶりの北海道インターハイということもあり、団体・個人で全国出場を狙いました。多くの皆様からご支援、ご声援を賜り本当にありがとうございました。

大会では大分県代表の明豊高校、静岡県代表の浜松開誠館高校に勝利し3回戦に駒を進めることができました。ベスト8をかけて鹿児島県代表の神村学園高校と対戦し、一生懸命に戦いましたが惜しくも10対4で敗れました。多くの皆様からご支援、ご声援を賜り本当にありがとうございました。

大会では札幌日本に惜敗しました。しかし、負けたとはいっても、3年生が引退し、部員数も男子は2年生5名1年生4名、女子は2年生3名、1年生6名の合計18名となりました。今年度のインターハイは、3年生が引退し、部員数も男子は2年生5名1年生4名、女子は2年生3名、1年生6名の合計18名となりました。

今年度は1年生19人を加え総勢59人の部員となりま

す。(10月10日現在)

場に向け一戦必勝で臨みます。(10月10日現在)

たが、3回戦で惜敗し、団体

の強化稽古を行いました。

今年も沢山のOB・OGが道

場に訪れて、部員達に稽古をつけてくださいました。心より感謝申し上げます。

今後の目標は1月に行われる新人戦全道大会で優勝し、全国大会の切符を掴むこと、そして、来年度(令和6年)度こそインターハイ全国大会出場を実現させたいと思つております。

ますますのご指導並びに

ご支援のほどよろしくお願

い申し上げます。

陸上競技部

剣道部

新型コロナウイルスに対する対応が緩和されはじめ、日常稽古においてもシールド

がとうございました。

毎日稽古を重ねています。また、個人戦では男子

剣道部

陸上競技部

36年ぶりの北海道インターハイということもあり、団体・個人で全国出場を狙いました。多くの皆様からご支援、ご声援を賜り本当にありがとうございました。

大会では札幌日本に惜敗しました。しかし、負けたとはいっても、3年生が引退し、部員数も男子は2年生5名1年生4名、女子は2年生3名、1年生6名の合計18名となりました。

今年度のインターハイは、36年ぶりの北海道インターハイということもあり、団体・個人で全国出場を狙いました。多くの皆様からご支援、ご声援を賜り本当にありがとうございました。

大会では札幌日本に惜敗しました。しかし、負けたとはいっても、3年生が引退し、部員数も男子は2年生5名1年生4名、女子は2年生3名、1年生6名の合計18名となりました。

今年度は1年生19人を加え総勢59人の部員となりました。夏の南北海道大会では、決勝で北海道栄高校に勝利し、2年ぶり40回目の甲子園大会出場を決まりました。甲子園大会では、大分県代表の明豊高校、静岡県代表の浜松開誠館高校に勝利し3回戦に駒を進めることができました。ベスト8をかけて鹿児島県代表の神村学園高校と対戦し、一生懸命に戦いましたが惜しくも10対4で敗れました。多くの皆様からご支援、ご声援を賜り本当にありがとうございました。

大会では札幌日本に惜敗しました。しかし、負けたとはいっても、3年生が引退し、部員数も男子は2年生5名1年生4名、女子は2年生3名、1年生6名の合計18名となりました。

今年度は1年生19人を加え総勢59人の部員となりました。夏の南北海道大会では、決勝で北海道栄高校に勝利し、2年ぶり40回目の甲子園大会出場を決まりました。甲子園大会では、大分県代表の明豊高校、静岡県代表の浜松開誠館高校に勝利し3回戦に駒を進めることができました。ベスト8をかけて鹿児島県代表の神村学園高校と対戦し、一生懸命に戦いましたが惜しくも10対4で敗れました。多くの皆様からご支援、ご声援を賜り本当にありがとうございました。

大会では札幌日本に惜敗しました。しかし、負けたとはいっても、3年生が引退し、部員数も男子は2年生5名1年生4名、女子は2年生3名、1年生6名の合計18名となりました。

第76回 全国高等学校陸上競技対抗選手権大会 大会結果

【男子】(個人)

- 100m 深田恭平(3年) 予選:10秒95 準決勝:10秒88／第17位
- 200m 深田恭平(3年) 予選:21秒72 準決勝:21秒62／第17位
- 200m 高橋充希(3年) 予選:21秒99
- 800m 五十嵐拓海(3年) 予選:1分53秒98
- 400mH 佐々木颯(3年) 予選:54秒85
- 400mH 鈴木統也(3年) 予選:54秒59

【男子】(リレー)

- 4×100mR 佐々木颯・深田恭平・本柳仁煌・高橋充希 予選:40秒64 準決勝:40秒86／第17位
- 4×100mR 深田恭平・高橋充希・佐々木颯・鈴木統也 予選:3分15秒68

【女子】(個人)

- 100m 高橋夏翠(3年) 予選:12秒95
- 400m 加藤美涼(3年) 予選:58秒75
- 400m 山村莉々果(2年) 予選:58秒65
- 800m 加藤美涼(3年) 予選:2分15秒54
- 800m 伊藤里音(2年) 予選:2分16秒29

【女子】(リレー)

- 4×400mR 山村莉々果・加藤美涼・立野夢咲・杉浦セリナ 予選:3分53秒30



HOKKAIism
(令和5年度)2023年11月10日

北海高等学校サッカー部 創部100周年記念祝賀会

HOKKAI SOCCER est.1923

令和5年9月16日、札幌パークホテルにおいて
盛会に開催されました。
サッカー部OBの皆様、誠におめでとうございます。

北海高等学校サッカー部 創部100周年記念祝賀会



秋季全道高校野球 センバツ甲子園 確定? 3年ぶり最多13度目

秋季全道高校野球(札幌ドーム)

- 2回戦 北海 9vs0 稚内大谷
- 3回戦 北海 10vs0 クラーク
- 準決勝 北海 6vs1 別海
- 決 勝 北海 8vs4 東海大札幌

センバツ大会

- 1月26日 出場校決定
- 3月18日 開幕(甲子園)



2023
ドラフト
会議

中日ドラゴンズ 3位指名
即戦力内野手 辻本 優太郎

(高校72期)

高い守備力が評価、打撃も魅力!
●北海高校→仙台大学→中日ドラゴンズ

2024年 第114回どんぐり会展(美術部) 第11回模星展(書道部)合同展

1915年(大正14年)から続く、伝統ある作品展です。
後輩たちの集大成を、是非ご覧ください!!

●開催日／2024年3月12日(火)～17日(日)

●会場／大丸藤井セントラルスカイホール7F
札幌市中央区南1条西3丁目

入場無料

※日程変更となる場合がございます。予め、ご了承をお願いいたします。

高橋 龍之介	渡邊 大吾	小口 健大	◎東伸悟	◎中川颯斗	清水愛駿	横山聖也	田中孝法	名嘉元一	【令和5年度 高校第75期】
高橋 龍之介	渡邊 大吾	小口 健大	栗木樹音	◎舟木歩乃果	西澤希美子	青木向日葵	若狭良菜	賀古樹	【令和5年度 高校第75期】
高橋 龍之介	渡邊 大吾	小口 健大	栗木樹音	◎坂東凜	西澤希美子	青木向日葵	若狭良菜	賀古樹	【令和5年度 高校第75期】
高橋 龍之介	渡邊 大吾	小口 健大	栗木樹音	◎坂東凜	西澤希美子	青木向日葵	若狭良菜	賀古樹	【令和5年度 高校第75期】
高橋 龍之介	渡邊 大吾	小口 健大	栗木樹音	◎坂東凜	西澤希美子	青木向日葵	若狭良菜	賀古樹	【令和5年度 高校第75期】

(◎印代表幹事)

北海校校友会2023(令和5年度)活動経過方針

【令和5年】

- 4月9日 北海高等学校入学式(396名)
- 4月21日 財政部部会
- 4月25日 財政部会計監査
- 5月22日 第1回常任委員会
- 校友会総会・校友の集い中止
(高43期当番期)
- 校友会全国支部長会議中止
- 6月7日 第1回代表幹事会
- 6月10日 十勝支部総会・懇親会
- 6月26日 校友会奨学生認証式
(各学年2名)
- 専門部部長会議
(校友の集い開催について)
- 7月8日 北海学園札幌校校友の集い参加
- 7月19日 第1回校友会役員
選考委員会役員会
- 7月26日 硬式野球部を
甲子園に送る会役員会

- 7月29日 硬式野球部を
甲子園に送る会世話人会
- 8月28日 校友の集い当番期
- 9月16日 意見交換(高44期)
- 9月22日 サッカー部OB会
- 10月1日 100周年記念祝賀会
- 10月15日 旭川支部総会・懇親会
- 9月予定 第2回校友会役員選考委員会
全体会議
- 10月予定 第2回常任委員会
- 10月予定 校友の集いワーキングチーム会議
- 11月 道南支部総会・懇親会
- 12月予定 第64号校友だより発刊
次年度予算(4専門部)
第3回常任委員会

【令和6年】

- 2月予定 第4回常任委員会
- 3月予定 第2回幹事会
- 3月予定 第76回卒業証書授与式

北海学園大学「学報」を
右記QRコードよりご覧いただけます





HOKKAI ism
〈令和5年度〉2023年11月10日

※誌面の都合により、写真のみ掲載とさせて頂きました。



9月16日
旭川支部総会
懇親会

9月11日
高校11期有志の会

10月7日
高校26期同期会



2023/09/11

支部・同期会 活動報告



6月10日
十勝支部総会
懇親会

